入場制限についてのガイドライン

# 入場できる人数

１チームあたり監督１名、選手3名、帯同者3名を上限とする。

帯同者は保護者とは限らない、選手との関係は問わない。

審判員、補助員、役員・スタッフは上記人数には数えない。

# 会場に**入場できない**方

大会当日に以下の症状のある方は**入場できない**。

* 37.5度以上の発熱がある
* 咳や喉の痛み等の風邪症状がある
* 強い倦怠感がある
* 臭覚や味覚に異常がある

大会より２週間前までの間に以下の事実があった方は**入場できない**。

* 自身および同居家族が感染者との濃厚接触者と判定された場合
* 生徒が通学する学校の生徒・職員に感染者がいた場合（該当する学校の生徒・職員および、その生徒・職員の同居家族は入場できない）
* 同居家族の職場に感染者がいた場合（同居する家族は入場できない）
* 本人および同居家族が、「国外」および「国内の緊急事態宣言発令地域およびまん延防止法適用地域」への往来をした場合
* 発熱、喉の痛み、咳、鼻水、頭痛等の風邪症状がみられた場合
* 医療機関に行き診察、およびウイルス感染の検査をすること。検査の結果が陰性と判定された場合は除く
* スマートフォンに厚生労働省提供アプリ「ココア」をインストールしていない
* スマートフォンをお持ちでない場合は除く
* 「ココア」にて陽性者との濃厚接触ありと表示されている場合
* 学校や職場の指示で、スポーツ活動を制限されている場合
* マスクを着用していない方。消毒用品を持参していない団体

# 入場の確認と注意

入場玄関前のテントにて参加者体調確認表での確認、体温検査、入場者人数の確認を行い合格した場合のみ入場できる。

当日の体調および大会前２週間の体調・行動について虚偽の申告があった場合、所属団体の登録を**抹消**する。